

# 第118回経営幹部セミナー 開催報告



平成30年度、第118回経営幹部セミナーは、2018年8月29日（水）から9月8日（土）まで11日間にわたって開催されました。さまざまな業種・地域の企業から60名のご参加をいただき、活発な授業と議論が交わされました。

場所は京都のちょうど真ん中、堀川五条に位置する京都東急ホテル。京都駅からもほど近く、となりは西本願寺です。例年であれば朝夕の散歩やジョギングで、古都の風情を楽しめる最適なロケーションですが、今年は残念ながらほぼ全日にわたって雨天が続き、中盤には京都を記録的な台風21号が直撃しました。みなさん、文字通りホテルに缶詰め状態でセミナーにいそしむこととなり、そういった意味でも参加者のみなさんにとって、とても印象深いセミナーになったのではないかと拝察します。

はじめの頃は普段の業務から離れること、ケースメソッドというちょっと勝手が違うマネジメント体得方法に不安を感じておられた方が多いようでしたが、3日もたつとグループワークやクラス・ディスカッションで活発に議論されていた様子。いつも思うことですが、ともすると変化を好まず、保守的と思われる日本企業の経営者・管理職のみなさんは、実は新しい知識や経験に対してとても貪欲であり、知的刺激・きっかけが適切な方法で与えられれば自分たちで動き出すのだな、という認識を新たにしました。

授業では先端的事例・手法のケースをあつかいますが、どれほどのビジネス書やネット記事には書かれていない、理論・情動的にも一線を画した洞察に満ちた内容で目からウロコだったと多くの参加者からコメントをいただきました。また一流企業の第一線で活躍されている参加者と業界・職種・組織・年齢・性別を越えて、こんなに短時間で深い議論、濃密な人と人のおつきあいができることはもうないだろう、というご感想もいただいています。

ご参加いただいた方々に深くお礼を申し上げますとともに、ここで得られた知識、経験、人的ネットワーク、そして記憶が、これからの職業生活にくわえて、みなさんの人生を豊かにするわずかな一助になってくれれば誠に幸いです。ありがとうございました。

第118回経営幹部セミナー 主管 大藪 毅



講師からの問いかけに、時に下を向くことも



新しい視座・視野・視点に気づく「目からウロコ」の11日



職場でも応用可能な椅子を使った体操



1つの発言からさらにディスカッションが深まる

## セミナー概要

開催日時	2018年8月29日（水）～9月8日（土）
会場	京都東急ホテル
日程表	<a href="#">📄 第118回経営幹部セミナー 日程表</a>